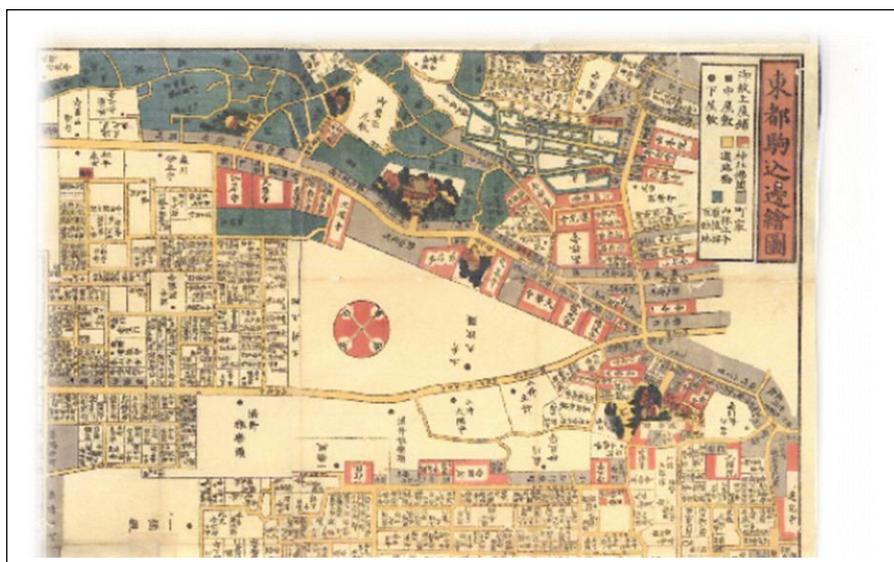


⑦江戸のパワースポット白山駒込コース

白山台地の先端にある白山神社を出発地として、八百屋お七で有名な圓乗寺や大圓寺、本郷台地の尾根を走る本郷通り（日光御成道）を北へ、目赤不動の南谷寺、明暦の大火で移転してきた吉祥寺を経て駒込天祖神社と富士神社を巡ります。このコースには女神さまが多く祀られていること、火(火災)にまつわるスポットが多く、約3 km、2時間半でパワーが漲る魅力的なコースです。是非、風薫る 女神と巡る 白山路 をご一緒にしましょう。

右の図は 東都駒込邊繪図と言ひ、江戸時代の駒込付近を描いたものです。

中央の方位が描かれている辺りは大名屋敷で、右から左に走る道路が今の白山通りに繋がる旧道で、その上を曲がりくねっているのが日光御成道、今の本郷通りです。この道の上側に吉祥寺、天祖神社など下側には数多くのお寺があり周囲には武家屋敷が見られます。



「東都駒込邊繪図 嘉永7年（文の京デジタル文庫）」

白山神社と菊理媛命

北陸の加賀一宮神社を白山台地の先端に勧請された白山神社は紫陽花祭りや秋祭りで大変賑わいます。ご祭神のお一人**菊理媛命**（ククリヒメノミコト）はイザナギとイザナミの争いを仲介した縁結び、和合の神として崇められています。商売繁盛の神としても有名です。 白山 5-31-26 白山神社社殿





南祿山称徳院 圓 乗 寺 白山 1-43-16

恋人に会いたい一心で火をつけ火あぶりの刑に処せられたのは、江戸時代、女性ではお七だけだそうです。この悲恋は浄瑠璃、歌舞伎や井原西鶴の好色五人女に描かれる等大評判となりました。お墓は歌舞伎役者初代岩井半四郎や近隣の人らが寄進したものだそうです。歌川国貞は五代目岩井半四郎の演じる表情豊かなお七を描いて評判を得たそうです。

このコースには火災や火にまつわるスポットが多くあります。大圓寺には焙烙地蔵のほか火伏の神様として知られる秋葉権現も祀られています。

南谷寺の不動明王は火炎光を背負っておられます。吉祥寺は明暦の大火で水道橋から移転、富士神社は火除け火伏に縁のある神社だと言われています。



金龍山 大 圓 寺

入口の焙烙地蔵尊です。お七の罪業を救うため、地蔵自らが熱く熱した焙烙を頭にかぶり灼熱の苦しみを受けたと言われ、頭痛や眼病等に靈験あらたかと言われています。 向ヶ丘 1-11-3

大圓寺を出て、本郷通り（旧 日光御成道）を北へ、駒込土物店と案内のある天栄寺付近は、昔近郊の茄子や野菜が商われるやっちゃんばが広範囲にあり寺内のサイカチの木に因んで、さいかちの辻と呼ばれていました。

地久山仙壽院 天栄寺 本駒込 1-6-16

大聖山 南谷寺（目赤不動尊）

南谷寺の不動明王は、不動坂に有ったと言われ、鷹狩りの途中、三代将軍家光公の命で目赤不動と名付けられ、現在の地に移ったそうです。不動様は大日如来の化身で、江戸の守りを固めるため、五色不動（黒・赤・白・青そして黄）が主要街道沿いに配されたそうです。火炎光を背負った高さ一寸二分の不動明王像は酉年にだけ御開帳されるそうです。内外の諸難や汚れを焼き衆生を擁護すると言われ民衆の信仰を集めるようになったそうです。

本駒込 1-20-20



諏訪山 吉祥寺

本駒込 3-19-17

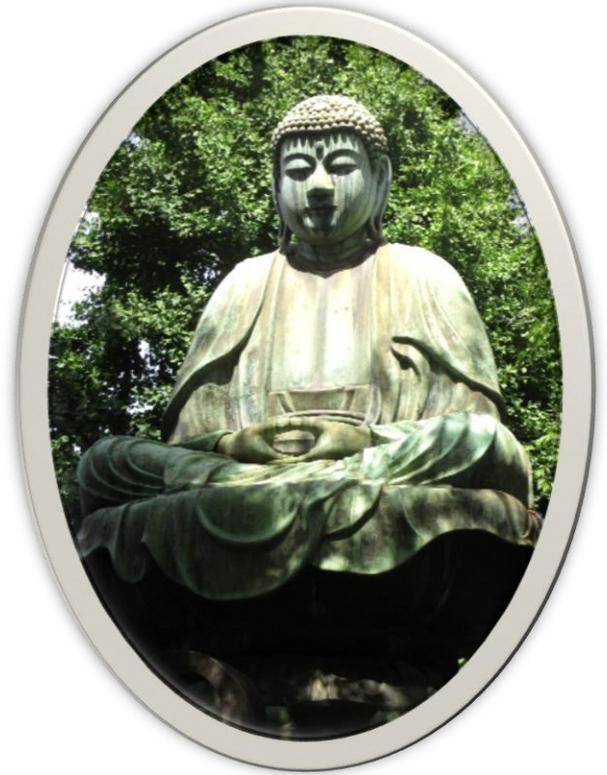
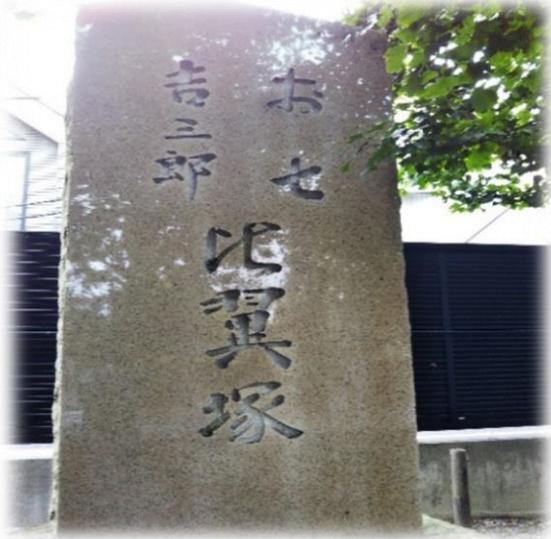
もともと七堂伽藍、27棟の梅檀林学寮1000人を超える学僧を収容した大寺院です。仏教の学校として後に駒澤大学の基礎となったそうです。

秋の10月桜、春先の枝垂れ桜、門前の八重桜が、人々の目を和ませます。大仏も 見守る悲恋の 比翼塚の心持ちのように思えます。吉祥寺が歌舞伎の舞台となったことで比翼塚は建立されました。

経堂と枝垂れ桜



お七・吉三郎の比翼塚を見守る大仏様



駒込 天祖神社 本駒込 3-40-1

伊勢神宮の天照大神をお祀りし、昔から神明様と崇められています。源頼朝公が奥州征伐の折、勧請したと伝えられています。厳かな静けさに包まれています。近くには、江戸時代幕府の御鷹組、鷹匠の屋敷があったそうです。



駒込 富士神社

本駒込 5-7-20

ゴールは富士神社です。江戸時代、富士信仰の聖地の一つで霊峰富士のパワーが戴けると信じられて来ました。昔は眺められたのでしょう。ご祭神の**木花咲耶姫**（コノハナサクヤヒメ）は美の神様ですが嫉妬深く、参詣の人に女性がいると雨を降らせたと江戸名所図会にあります。厄除け、火伏にもご利益があるそうです。



急な階段を上ると社殿があります



女神様、仏様を訪ね歩いて来ました。初夢に見ると良い 1 富士 2 鷹 3 茄子、お気づきになりましたか。お疲れさまでした。

ご一緒に歩ける機会をお待ちしています。

構成 文 文京区観光ガイド
出典未記入の画像は筆者撮影

[ガイドツアーのお申し込みはこちら](#)